

地域再生計画 事後評価参考資料

都道府県名	山梨県		地域再生計画の名称	やまなし峡東エリア地域再生計画		
施行主体	山梨県、山梨市、笛吹市、甲州市		計画期間	平成22年度～平成26年度		
地域再生計画の概要	<p>本地域は、北部の秩父多摩甲斐国立公園地域の国師ヶ岳・甲武信ヶ岳をはじめとする山岳地域や西沢渓谷等の渓谷美にあふれる豊かな自然と、南部地域の桃・ぶどう・さくらんぼ等の農業生産を行っている農村果樹地域を有している。また、中南部では、ワイン発信拠点が数多くあるほか、歴史的・文化的遺産も存在し、毎年多くの観光客が訪れているが、観光客の増加に対し宿泊客数は比例して増加しておらず、依然として日帰り通過型の観光エリアとなっており、観光地間のアクセス道路整備の遅れという課題を抱えたままの状況となっている。そこで、従来の農林業施策の効率化と特産物の生産等を通じた産業の振興や生活環境の改善を目的に実施されてきた農林道整備事業と利用者の移動手段として実施されてきた市町村道整備事業とを組み合わせ、一元的かつ計画的に整備を進め、あらたな道路ネットワークを構築することが必要であり、その結果、観光地間のアクセス利便性が向上し観光振興に繋がるばかりでなく、農林産物の搬出経路の確保によるあらたな市場の開拓など農林業そのものの活性化にも寄与し、本エリアの再生に最も効率的であると考えられる。また、来訪観光客の安全を考え、市街地及びその周辺においては、安全・安心の地域づくりの観点から通行上危険な箇所を解消し、地域内での災害発生時等に避難誘導・救援活動を円滑にするための避難経路や輸送網の整備も重要であると考えられる。</p> <p>これらの課題を総合的に解決するため、地域内の観光振興に伴う関連事業と併せて、市道の改良事業、林道の開設・舗装事業を一体的に進めることとする。</p>					
地域再生を図るために 行う事業	<p>北部地域においては、観光地としての周遊ルートを確立するため、「林道竹森線」の舗装事業及び北部山岳ルートであるクリスタルラインの一部をなす「林道塩平徳和線」・「林道乾徳山線」の開設事業を進め、早期の完成を図る。また中南部においては、来訪観光客の安全・安心を確保するため、甲州市の「市道下塩後22号線」等を早期に整備する。これらにより、峡東エリア全体として市道・林道と既に整備済あるいは今後整備予定である県道等との連携が図られ、観光地間をつなぐ安全・安心なアクセスルート網が構築される。</p>					
主な計画道路の 整備状況写真	甲州市道 下塩後22号線				林道 砥山線	
	(着工前)	(完成)	(着工前)	(完成)	(着工前)	(完成)
						
主な計画道路の 整備状況写真	笛吹市道 御坂950号線				林道 乾徳山線	
	(着工前)	(完成)	(着工前)	(完成)	(着工前)	(完成)
						
主な計画道路の 整備状況写真	笛吹市道 石和8号線					
	(着工前)	(完成)	(着工前)	(完成)		
						